



日本共産党 市議会だより

2018年6月定例議会報告

発行／日本共産党長野市会議員団
長野市緑町1613 長野市役所内 日本共産党控室
〒380-8512 TEL.226-4911(内線3936) FAX.266-7882
HP <http://www.avis.ne.jp/~up/naganojcp/>
E-mail nsjcp@mx1.avis.ne.jp



6月 議会報告

6月7日から22日まで長野市議会
6月定例市議会が開会され、野々村
博美、竹内茂、黒沢清一各市議が個
人質問を行い、あべ孝二（総務委員
長）

会）、佐藤くみ子（経済文教委員会）、
滝沢しんいち（福祉環境委員会）各
市議も各常任委員会で奮闘しまし
た。

市民と一緒に公共交通の充実を

岐阜市では交通政策の専門家を招へ
いし、市長公室に配属し、市民と行政
が力を合わせ総合交通政策を練り上
げ、バス利用者を増やした全国的には
数少ない都市となっています。長野市
もぐるりん号、市営バスの運行、おで
かけパスポートなど一定の税金を投入
していますが、市民満足度は決して高
くはありません。

「幸せ実感都市」として誇れる市政
にするためには公共交通の充実は避け
て通れない課題とし、市長の見解を求
めました。

市長は、岐阜市の取り組みは大変参
考となるとし、今後も長野市らしい工
夫を凝らし、市民と一緒にになって公共
交通の維持管理、より便利なものにし
ていきたいと答えました。

市民病院の 差額ベッド料の取り扱いについて

厚労省は「普通室が満室」という理
由で「特別療養室」を利用させた場合
は差額ベッド料を請求してはならない
としています。しかしこの間差額ベッ
ド料の請求を受けた市民から相談を受
けています。改善したのか質しました。
保健福祉部長からは普通室が満床の
場合は理解と同意を得て個室に入室い

ただいているが、どうしても普通室を
希望される場合は、できる限り早くに
普通室に移ってもらつて差額はいただ
いていないとしました。

さかしこれでは仕方なく合意した場
合は差額ベッド料を払うことになつて
しまいます。改善されていない懸念が
あり、今後も改善を求めていきます。

引きこもりの支援策と 個人情報の継承について

引きこもりは年々増え続け
さらに高年齢化が進んでい
て、一人でも多くの人に支援

を広げることが行政に求めら
れています。しかし行政内で
の実態は個人情報管理に縛ら
れ、情報の伝達が全くでき
ません。

専門知識をもつた職員の配
置と行政の縦割りの解消が求
められています。

児童・生徒達のなかには、
へくさい、汚い／とトイレに
行くのを我慢している子ども
もいます。ツーンと鼻を突く
匂いは強烈で、隣の教室から
上階にまで広がります。

便器の洋式化も遅れていて
半数が和式便器です。平成28
年間数棟ずつ改修がされて
もいます。ツーンと鼻を突く
匂いは強烈で、隣の教室から
上階にまで広がります。

達に清潔なトイレ環境をと改

ません。未来を背負う子ども
達に清潔なトイレ環境をと改
善を求めました。

小学校・中学校の トイレ改修を早急に

児童・生徒達のなかには、
へくさい、汚い／とトイレに
行くのを我慢している子ども
もいます。ツーンと鼻を突く
匂いは強烈で、隣の教室から
上階にまで広がります。

校舎126棟に限つても、57
棟45%が残されています。

設から30年以上経過している
年時点でのトイレ改修は、建
まりに遅れています。

お詫び

去る6月7日、生出元市議は議員辞職しま
したが、21日には器物損壊罪で起訴、強制わ
いせつ罪で再逮捕されました。

住民の命、暮らしを守らなければならぬ
議員が、このような犯罪を犯し、市民の皆様
に危害を加え、多大な迷惑をおかけしたこ
と、心からお詫び申し上げます。

日本共産党長野県委員会は生出元市議の犯
罪は明らかに党規約を蹂躪した行為であり、
規律違反として6月25日、除名処分といたし

ました。

(団長)



野々村ひろみ

福祉環境委員会／まちづくり対
策特別委員会／議会運営委員会
／長野広域連合議会議員

私たち長野市議団6人は初心に立ち返り、
市民生活の守り手として、信頼回復に努め、
いつそう力を尽くしていく所存です。

(副団長)



佐藤くみ子

総務委員会／農林業振興対策特
別委員会委員長／議会活性化検
討委員会／農業委員

(幹事長)



黒沢清一

建設企業委員会／小中学校の在
り方調査特別委員会／千曲衛生
施設組合議会議員



滝沢しんいち

福祉環境委員会／まちづくり対
策特別委員会／長野広域連合議
会議員／長野市都市計画審議会
委員



竹内茂

経済文教委員会／農林業振興対
策特別委員会

就学援助制度の小学校入学準備金

「早期に実現したい」の回答



昨年度から、小学校6年生のうちに「中学校入学準備金」が事前支給となり、該当生徒・保護者はもちろん現場の教職員も大変喜んでいます。

全国では、小学校入学準備金についても16年度以前から事前支給している所が5%、17年度より支給予定は、36%で、小学校では4割を超えて急増しています。

「中学校修学旅行費」の事前支給は困難であるという回答であります。

小学校入学時に、ランドセルをくことが重要です。

市職員の長時間勤務改善について 市長「早急に改善すべき」の答弁

市の職員の心因性疾患による長期病休者は、平成22年度32人で、これ以降増え続け28年度が59人、29年度が55人と大変多くなり、減つていません。

また、月2～4回の健康管理による相談、週2回の非常勤保健師による相談、随時の医務保険師による相談実績をみると、28年度が1454件、29年度が1553件と22年度の848件の倍近くになつていま

る前向きな答弁でした。



消防車両の運転ができない事態が

放課後子ども総合プランの有料化の影響は深刻

総務委員会の審議のなかで、運動着、うわはき、文房具など大変な費用がかかります。より消防団員が乗務できない事態が起きている問題を質しました。教育次長は「小学校入学準備旅行の費用の事前支給実施も求めました。教育次長は「小学校入学準備金については、できるだけ速やかに事前支給ができるようになりたい」と前向きな答弁でした。

長野市では、小型車両であるため支障はないとした。しかし、その後の調査で、大型免許及び中型免許がない消防職員が100人を超えていることがわかりました。現在、随時免許を求めていきたいと思います。

そのうち109人が1・2・3年生。低学年であっても利用者負担を理由に継続できない子どもたちがいます。また、低学年であつても「留守番できる」



子どもの安全を最優先に

6月18日に発生した大阪府北部地震によって、学校施設のブロック塀が倒壊し小学校4年生の女児が犠牲になりました。

長野市教育委員会からは、すべての小・中学校に対して学校敷地内のブロック塀の有無について緊急調査を行い、危険性の

がありました。

あるブロック塀を確認した場合は適切に対応していくとの説明がありました。また市の建設部では、宮城県沖地震でブロック塀の倒壊で多数の死者が出たことをきっかけに小学校周辺の調査を行った結果、「改善の必要がある」と判断された箇所が571カ所に上るとされたところですが、教育委員会との情報共有がなされていなかつたことも明らかになりました。関係部局を初め保護者や地域とも連携し通学路の危険個所の把握及び情報共有に努めるよう委員会として要望しました。



■編集後記

信頼を築く事は容易な事ではなく、信頼を失う事は一瞬である事をさまざまと感じました。

日頃からの心がけと当たり前の事をこなし、一生懸命な姿の

毎日の積み重ね、約束をきちんと守ること、相手を尊重し誠実な行動に心がけることで信頼を得ていただけるだろうか。今回、自分自身の姿勢を見直す機会になつたと捉えたい。

(事務局 角井)

取得を支援しているが、個人負担が10万円以上かかるので、辞退する職員もいるとのこと。免許取得に対する支援の強化を求めていきたいと思います。

有料化された放課後こども総合プランについて、アンケート調査で継続利用しないと答えた

として利用をやめた方が221人います。

924人のうち200の方があと続かない理由を「利用料負担のため」としています。

そのうち109人が1・2・3年生。低学年であっても利用者負担を理由に継続できない子どもたちがいます。また、低学年であつても「留守番できる」

924人のうち200の方があと続かない理由を「利用料負担のため」としています。

そのうち109人が1・2・3年生。低学年であつても利用者負担を理由に継続できない子どもたちがいます。また、低学年であつても「留守番できる」

924人のうち200の方があと続かない理由を「利用料負担のため」としています。

そのうち109人が1・2・3年生。低学年であつても利用者負担を理由に継続できない子どもたちがいます。また、低学年であつても「留守番できる」